



第42号

港北区スポーツ推進委員
連絡協議会広報紙

活き生き体指

KOHOKU

No.42

平成23年 11月30日発行

発行者

港北区スポーツ推進委員連絡協議会

編集

港北区スポーツ推進委員広報委員会

事務局

横浜市港北区大豆戸町26-1

横浜市港北区役所地域振興課内

☎ 045-540-2241

FAX 045-540-2245

体育指導委員の名称が「スポーツ推進委員」へ変更されました。
(くわしくは、本紙 最終ページに記載)

第16回港北区ペタンク大会

平成23年9月4日(日)鶴見川樽町公園多目的広場において、第16回港北区ペタンク大会が開催されました。

今年は、大型台風が接近する中、大会が実施できるか心配でしたが、晴天に恵まれ、96チーム(288人)の選手の皆さんが熱い戦いを繰り広げました。

ペタンク大会連覇に向けて

大倉山ハイムチームを、簡単に紹介させていただきます。チーム構成は毎年若干変わりますが、ここ数年Aチーム、Bチームの2チームを太尾地区予選と港北区大会に出場させて頂いております。過去の港北区大会の成績は、優勝1回、準優勝2回、3位2回です。好成績を残しているだけでなく、ペタンクが非常に盛んなマンションです。

さて、今大会の成績は、A・B両チーム共に1次予選、2次予選を余裕で通過、運悪く準々決勝で大倉山ハイムチーム同士の戦いになり、Aチームの勝利。その後決勝進出。決勝戦は同点となり、一投勝負の結果、大倉山ハイムAチームの2度目の優勝となりました。観戦されている方、応援してくださっている方の熱気・溜め息・歓声の中、手に汗握る素晴らしい決勝戦だったと思います。

優勝って気持ち良いですね。素晴らしい思い出を作ってくれたメンバーには、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

最後に、港北区ペタンク大会は16回を数えます



▲ペタンク大会優勝チームの皆さん

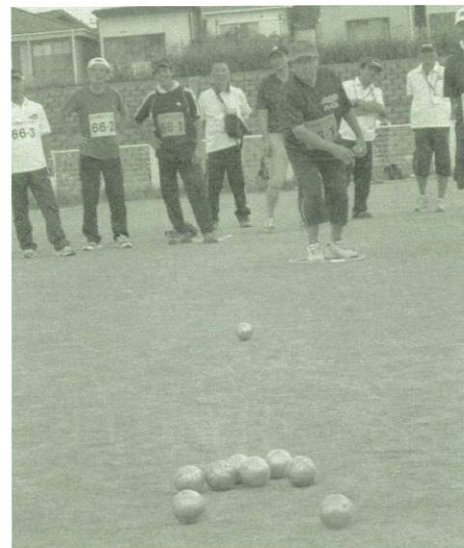
太尾地区 大倉山ハイムAチーム 藤堂 太

が、未だ連覇したチームが無いと聞いています。大倉山ハイム両チームがお互いに切磋琢磨し、大倉山ハイムとして連覇を狙いにいきたいと思えます。

大会運営に携わった役員の方々、早朝よりお疲れ様でした。本大会が益々発展するよう、私達も協力させていただきます。

●大会結果

| 順位 | チーム名 | 地区 |
|-----|----------|------|
| 優勝 | 大倉山ハイムA | 太尾地区 |
| 準優勝 | 綱島TCC | 綱島地区 |
| 3位 | ガーデンコートB | 樽町地区 |
| 4位 | 城郷A | 城郷地区 |
| 5位 | 大倉山ハイムB | 太尾地区 |
| 6位 | 箕輪町B | 日吉地区 |



▲大会風景

体育指導委員新任者研修会

第28期港北区体育指導委員連絡協議会新任者研修会開催報告

篠原地区スポーツ推進委員連絡協議会 会長 田中 照久

第28期のスタートに当たり、去る6月12日(日)に港北小学校において港北区内13地区から新たに選出された43名の新任体指を対象に、研修会が実施されました。

当日は、蓮田区会長から職務概要の説明後、港北区全体での活動となる「グラウンドゴルフ」、「ペタンク」について、会場設営・使用用具の準備等からルールの細部にまで説明が行われ、そのあと実際にプレーしながら順番に審判をしていく形で、競技内容習得と審判技術向上が図られました。

新任体育指導委員の方にはこの研修で得られた内容をベースに、体育指導委員として今後の地域での活躍を期待いたします。



▲体育指導委員新任者

各地区体育指導委員 新任者名簿

| | |
|-----------|--|
| 日吉地区 | 鈴木 裕子 ・ 西川 美代 ・ 内田 昇 ・ 矢作 伸一 |
| 綱島地区 | 池谷 誠 ・ 小嶋富士夫 |
| 大曽根地区 | 鬼頭 純平 |
| 樽町地区 | 倉田 明宗 ・ 角田 拓也 |
| 菊名地区 | 長井 貞道 ・ 吉川 秀則 ・ 宇津木 亨 ・ 中島 宣昭 ・ 清水 有治 ・ 齊藤与志行 ・ 橋本 敏 |
| 太尾地区 | 深見 吉亮 ・ 浅田 一也 ・ 柴田 裕一 ・ 津田 純子 ・ 山本 翔平 ・ 石川 靖子 |
| 篠原地区 | 小原 進 ・ 荒井 淑江 ・ 熊倉 益男 |
| 城郷地区 | 野村 泰弘 ・ 荒木 和也 ・ 神本 守 ・ 宮本 俊宏 ・ 高橋 一浩 |
| 新羽地区 | 中村 忠夫 ・ 鎌田 憲一 ・ 飯島 和博 ・ 服部 雅樹 |
| 新吉田地区 | 野村 七郎 |
| 新吉田あすなろ地区 | 鎗木 光恵 ・ 北島 和年 ・ 菅原 信 ・ 野村 俊朗 ・ 長谷川あつよ |
| 高田地区 | 安田 正隆 ・ 五明 弘子 ・ 渡部 恵子 |

小学生スポーツフェスティバル

新羽地区スポーツ推進委員 中村 忠夫

7月24日(日)、小学生スポーツフェスティバルが港北スポーツセンターで開催され、大勢の小学生、保護者の方が参加されました。

第一体育室ではペタンク、グラウンドゴルフ、ユニホック、フットサル、第二体育室、第三体育室ではバトミントン、野球、卓球教室、やさしいカンフー(太極拳)など、多くの種目がありました。体指は第一体育室を担当しました。また、ロビーではけん玉、ベーゴマ、ダルマ落とし、おはじき、お手玉で遊ぶことができました。

この日も外は猛暑でしたが、それをものともしない元気いっぱいの子供の歓声が第一体育室全体に響

いていました。熱中症を心配したのですが、元気よさには全く杞憂でした。スタンプは3つあれば参加賞をもらえるのですが、4つ以上押してある子もいました。また、休憩時刻や終了時刻間際になっても、まだできるかもしれないとって駆け込んでくる子もいて、私としてもやりがいがありました。

ロビーの昔の遊具には、まさに昔取った杵柄で、子供に交じって大人が興じる姿も見られました。

また、キャプテンわん・マリノスケのキャラクター2体が出演し、子供と握手をしたり記念撮影をしたり、フェスティバルの楽しい気分を盛り上げていました。



▲グラウンドゴルフ



▲ユニホック

横浜北部4区体育指導委員交流会

大曽根地区スポーツ推進委員 細野 友紀子

7月3日(日)、JA横浜都筑グランドにて横浜北部4区(港北・緑・青葉・都筑)体育指導委員交流会が開催されました。

この日は晴天で暑く、開会式では「無理をせず今日は親睦を!」と蓮田会長から早速お言葉がありました。そのためか、スタートから和やかな空気となりました。

そして、グラウンドゴルフ開始。

1打目はいつも良いのに、なぜかトマリにならない私を尻目に、ベテランの先輩も新任メンバーもどんどん先を越していくのです。殊に同じ組の某副会長などは、出番まで木陰で休み、誰よりも少ない打

数でまた木陰に戻る、まるで武士のような格好よさ!若手は感嘆しきりでした。

おいしいお弁当を楽しく頂いて、その後の表彰式では上位チームのスコアに大歓声が上がりました。松本前会長より全員にミニバラのプレゼントもあり、女性を中心にまた歓声が起こりました。

頂いたバラは二度咲きして、今は葉だけですが青々と元気で、楽しい一日を思い起こさせてくれています。

そして、楽しみながら親睦につながるニュースポーツを通して、地域の方の交流と健康作りのお手伝いをしていこうと改めて思う2期目となりました。



▲競技の様子



▲参加者全員

2011 ふるさと港北ふれあいまつり

日吉地区スポーツ推進委員 西川 美代

10月15日(土)、「ふるさと港北ふれあいまつり」が新横浜駅前公園にて開催されました。

会場はステージとブースに分かれていて、私はステージ担当でした。横浜マリノスのチアリーディングやアンパンマンショー、地域のお祭りの披露などがあり、大勢の方々が集まってくれ大盛況でした。

ブースは、飲食、健康、市民・福祉、行政、伝遊びコーナーなど85団体が参加しました。

今年は東日本大震災復興支援コーナーが設けられて、岩手、八戸、仙台、いわき市からの参加があり

ました。各地域の物産販売など多くの方々が集まってくれました。

体指ではグラウンドゴルフとペタンクの体験コーナーを担当し、参加者も多くて大いに喜ばれたと思います。

私は、体指としても区民としても初参加でしたが、このような楽しくて生活に役立つおまつりを知って感動です。これからは是非、地元の皆さんをお誘いしたいと思っています。



▲区長あいさつ



▲大曽根夢太鼓どどん鼓

健 民 祭

第38回 新羽地区 健民祭

新羽地区スポーツ推進委員 齊藤 貞弘

10月16日(日)に開催される新羽地区健民祭は、前日の準備から始まります。港北ふれあいまつりが毎年、新羽地区健民祭の前日実施となり、スポーツ推進委員にとっては、2日間の長い時間との戦いになります。

15日(土)は朝7:00よりふれあいまつりの準備・販売、体が【焼き鳥】臭くなったところで新羽中学校へ移動し、そのまま会場設営・トラック設営・用具最終チェックと一通り終わると辺りは真っ暗闇。

大会当日は朝から大雨。4:00に外に飛び出し4:30会場の具合を確認すると校庭は水浸し。5:00時点の天気予報が曇りに変わると、2時間遅れで決行。7:00よりスポーツ推進委員・青指・子ども会・本

部役員・ボランティア中学生が総出でグラウンドの水を吸い取り、無事10:30開会式がスタート。【絆でつなぐ和のまち新羽】

協力して頂いた皆様方全員の思いが伝わったのか、お昼前には太陽が顔を覗かせ大盛況。それから和気あいあいと和やかなムードの中、競技が進行したのは言うまでもありません。競技種目をやり繰りし、閉会式が終了したのは1時間遅れの16:30。関係者全員で一斉に後片付け、現状復帰する頃には辺りは真っ暗闇。その後は各町会に戻っての大打ち上げ大会。なるほど、新羽という町はこうやって絆を大切にしているんだなあ。毎年恒例の健民祭、今年は一味も二味も違った長い2日間でした。



▲滑り込み1位



▲2時間遅れで、無事に開催

体育指導委員からスポーツ推進委員へ名称変更について

菊名地区スポーツ推進委員連絡協議会 会長 仁司 信夫

「横浜市体育指導委員規則」改正の経緯

平成23年6月24日:国会決議を経て「スポーツ振興法」の全部改正に伴う「スポーツ基本法」の公布。
(文科ス第310号付文部科学副大臣通知)

同 7月22日:「スポーツ基本法」施行期日を定める閣議決定

同 8月24日:施行(横浜市体育指導委員規則も同日付けで一部改正)

〈改正の後、どうなるの?〉

スポーツ推進のための事業の実施に係る連絡調整としての役割が重要性を増していることから、こうした職務が規定上追加されるとともに、当該職務をより適切に表す観点から、「スポーツ推進委員」に名称が変更されました。

イ) 「体育指導委員」は、⇒「スポーツ推進委員」へ

「区・地区体育指導委員連絡協議会」は、⇒「区・地区スポーツ推進委員連絡協議会」へと名称/呼称が変わります。

ロ) 職務について、大きな変更点はありません。

引き続き地域でのスポーツ活動の推進、指導及び助言を行ってまいります。

ハ) 今期(第28期)の委嘱状・き章・手帳・帽子及びユニホームは、現状のまま使用します。